

第 97 期  
株 主 通 信  
(中間報告書)

2020年 3 月 1 日から

2020年 8 月31日まで



株 式 会 社 歌 舞 伎 座

証券コード：9661

## 株主のみなさまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な事業活動に影響が出ている中、まずは罹患者の方々にお見舞い申し上げ、また医療関係者の方に心より感謝申し上げます次第です。

弊社グループの事業にも多大な影響がある中で、とりわけ観劇優待が中止されている状況が続いており、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

株主の皆様にはかかる事情をご賢察いただき、引き続きご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月

## 上半期の事業概況

この上半期においては、コロナ禍の影響により劇場歌舞伎座における興行が、3月から7月まで中止され、食堂、売店の店舗も営業休止となりました。これにより不動産賃貸収入が減少、また、食堂・飲食事業、売店事業も大幅に売上が減少し、営業損失を計上することとなりました。

以上の結果、第97期第2四半期連結累計期間(2020年3月1日から2020年8月31日まで)の当社グループ売上高は901百万円(前年同期比52.6%減)、営業損失は279百万円、経常損失は235百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は208百万円となりました。

## 事業別概況

### <不動産賃貸事業>

感染症による劇場や店舗の休業に当社も賃料減額で対応した結果、不動産賃貸収入は大幅に減少いたしました。

一方、建物・設備の修繕面においては、3ヵ年メンテナンス計画の最終年を迎え、予定していた舞台檜床板張替工事は実施いたしましたが、事業状況を見据え、安全面に関わる工事など必要最小限に留めることといたしました。

また、劇場利用者のさらなる利便性を考慮し、ロビー椅子を大幅に増やし、また、お土産処「木挽町」がいつでも利用できるよう出入口を増設いたしました。

以上の結果、売上高は807百万円(前年同期比15.4%減)となり、営業利益は166百万円(前年同期比53.0%減)となりました。

### <食堂・飲食事業>

3月から7月の公演中止により、劇場内の飲食施設は売上が激減しましたが、歌舞伎座タワーや、地域のお客様に食堂や喫茶室を開放し集客に努めてまいりました。

8月の再開場後は、感染予防対策により場内飲食禁止など、営業が制限される状況が続きました。

木挽町広場におきましても‘自粛ムード’でお客様の来場が激減した中、飲食店舗では、地域の皆様やオフィスを対象にお弁当のデリバリーも実施いたしました。

また、木挽町通り側の喫茶室「檜」の入り口に看板と提灯を設置し集客を図りました。

お食事処「花籠」では、限定メニューや脇屋友詞シェフ監修の中華メニューを再開し、喫茶室「檜」の人気メニューかき氷を販売するなど集客に努めてまいりましたが、場外からの入店に限定となり、さらには、4部制で食事幕間が無いということも相まって厳しい結果となりました。

以上の結果、休館による営業休業が大きく影響し、売上高は22百万円（前年同期比93.8%減）となり、営業損失は99百万円となりました。

## <売店事業>

5ヵ月に亘る公演中止に伴い、劇場内3階の売店「座・のれん街」は休業を余儀なくされました。

お土産処「木挽町」は、休演中も木挽町通り沿いの入口からの入店に限定した営業を継続し、さらに8月には晴海通り側に扉を増設し利便性を高めました。

なお、木挽町広場におきましても、店舗・屋台の大半は4月の緊急事態宣言から解除までの1か月間は休業せざるを得ず、その後も、お客様の来場が激減した中、地域の皆様やオフィスを対象に営業しましたが、売上拡大には至りませんでした。

このような状況下において、オリジナル商品開発に注力し、舞台檜床板を再利用したタペストリー、コースター、ミニ絵馬、歌舞伎座座紋入りの冷感マスクなどの売れ行きは好評だったほか、少しでも売上拡大につなげるために、SNSやネット通販の強化に取り組みました。

また、自粛要請解除後は感染予防対策を講じた上で、7月以降、ねこ展や三味線の実演販売、木挽町広場の夏祭りを実施、お食事処「花籠」では、落語の会などのイベントを再開し状況を呈しました。

しかしながら、感染症拡大の影響による木挽町広場の休業や出店数の減少などが大きく影響し、売上高は71百万円(前年同期比87.8%減)となり、営業損失は97百万円となりました。

# 連結財務諸表 (要旨)

## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年8月31日)	科 目	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部			負債の部		
流動資産	1,854,262	1,429,251	流動負債	859,384	692,332
固定資産	24,341,485	25,362,965	固定負債	13,826,111	13,985,906
有形固定資産	15,410,157	15,181,300	負債合計	14,685,496	14,678,239
無形固定資産	2,631,274	2,629,631	純資産の部		
投資その他の資産	6,300,053	7,552,033	株主資本	9,632,914	9,363,406
資産合計	26,195,748	26,792,216	その他の包括利益累計額	1,877,337	2,750,570
			純資産合計	11,510,252	12,113,977
			負債純資産合計	26,195,748	26,792,216

## 連結損益計算書

(単位：千円)

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 自 2019年3月1日 至 2019年8月31日	当第2四半期 連結累計期間 自 2020年3月1日 至 2020年8月31日	科 目	前第2四半期 連結累計期間 自 2019年3月1日 至 2019年8月31日	当第2四半期 連結累計期間 自 2020年3月1日 至 2020年8月31日
売上高	1,902,093	901,458	営業活動によるキャッシュ・フロー	388,928	△331,555
売上原価	1,462,924	903,412	投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,378	△49,110
売上総利益又は売上総損失 (△)	439,168	△1,954	財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,152	△59,692
販売費及び一般管理費	285,402	277,092	現金及び現金同等物の増減額	311,397	△440,357
営業利益又は営業損失(△)	153,765	△279,046	現金及び現金同等物の期首残高	1,324,434	1,753,341
営業外収益	21,136	43,916	現金及び現金同等物の四半期末残高	1,635,832	1,312,983
営業外費用	736	531			
経常利益又は経常損失(△)	174,165	△235,661			
特別損失	12,465	34,535			
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純 損失(△)	161,700	△270,196			
法人税等合計	49,554	△61,453			
四半期純利益又は四半期純 損失(△)	112,146	△208,743			
親会社株主に帰属する四半 期純利益又は親会社株主に 帰属する四半期純損失(△)	112,146	△208,743			

## 会社情報 (2020年8月31日現在)

商号 株式会社歌舞伎座  
設立 1949年11月  
資本金 2,365,180,000円  
発行済株式総数 12,170,000株  
株主数 5,389名  
公告掲載URL <https://www.kabuki-za.co.jp/annai>  
(プレス等開示情報) (ただし、電子公告ができない事由が生じたときは、官報にて行います)

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで  
定時株主総会 毎年5月下旬  
基準日 定時株主総会の議決権、期末配当：2月末日  
(中間配当を実施するときは8月31日)

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社  
同 連絡先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
0120-288-324 (フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く 9:00~17:00

役員	取締役会長	大谷信義		
	代表取締役社長	武中雅人		
	常務取締役	岩崎敏久		
	取締役	近藤諭司		
		山内貴美子		
		小平健	(社外取締役)	
		松平誠	(社外取締役)	
		尾崎啓成	(社外取締役)	
		武藤寛征	(社外取締役)	
	常勤監査役	安形泰介	(社外監査役)	
		監査役	大谷二郎	
			井ノ上正男	(社外監査役)
	稲垣文美	(社外監査役)		

## 株主優待のご案内

### 2020年8月期における観劇優待について（150株以上ご所有の株主様）

劇場歌舞伎座の公演は、感染症対策下での興行が続いているため、観劇優待は中止させていただきます。ご了承ください。

### 優待内容

劇場歌舞伎座の観劇ご招待（1・2階席）
---------------------

### 株主優待基準日・期間

株主優待基準日	優待対象期間
毎年2月末日	6月興行～11月興行分
毎年8月31日	12月興行～翌年5月興行分

### 優待基準

所有株式数	6ヶ月間優待枚数
150株～	1枚
450株～	3枚
750株～	3枚
1,000株～	4枚
1,500株～	6枚
2,000株～	8枚
3,000株～	12枚
5,000株～	18枚

} 「150株～、450株～」は年間枚数となります



株式会社歌舞伎座

〒104-0061東京都中央区銀座四丁目12番15号

電話 (03) 3544-1075

UD  
FONT